

# 春を待つ

## 人形と舞踊のコラボレーション

操り三番叟



音冴春白月

団子売



本朝廿四考

奥庭狐火の段



舞踏 石井則仁  
(山海塾所屬)

八王子車人形

国指定重要無形民俗文化財

西川古柳  
西川柳玉

日本舞踊

市川紅菊

女流義太夫

竹本京之助

竹本駒佳

鶴澤津賀花

鶴澤弥々



2022年12月30日(金)

15:30 開演 (15:00 開場)

横浜にぎわい座・芸能ホール

4,000円 (全席指定)

【チケット発売日】10月1日(土)

【チケット取り扱い】

◇カンフェティ・チケットセンター

電話予約0120-240-540

(受付時間平日10時~18時)

WEB予約

<http://confetti-web.com/harumatsu/>

◇横浜にぎわい座 窓口販売あり



# 春を待つ～人形達による景事への誘い～

景事とは人形浄瑠璃の舞踊のこと…古典の演目に込められた祈りや想いを、人形と舞踊家によるコラボレーションでお届けします。今年、国の重要無形民俗文化財に指定された八王子車人形（西川古柳座）に、250年以上の歴史を持つ、情感たっぷりの女流義太夫など、ドラマティックな演出が見どころです。人形と人間の魂が交わり、紡ぎ出されるストーリーをお楽しみください。



五代目  
西川古柳  
(にしかわこりゅう)



五代目  
西川柳玉  
(にしかわりゅうぎょく)



市川紅菊  
(いちかわこうぎく)



石井則仁  
(いしいのりひと)

八王子に160年以上続く国・重要無形民俗文化財である伝統人形芝居「八王子車人形」の五代目家元。23歳で文章研修生として三人遣いの操作も学ぶ。地元八王子での定期公演のほか、日本各地で公演。また各地の伝統人形劇団に指導にあたる。海外招聘も多く、ウニマ（国際人形劇連盟）の招待ではロシア・ベルギー・インド・フランスなどの国際大会で公演。そのほかアメリカ建国200年祭公演・ベルギー音楽祭・リスボン国際人形劇フェスティバルなど、多数出演。スウェーデン人形劇学校で車人形の指導。ニューヨークでアメリカ人形遣いと合同で新作を発表。八王子市観光大使や八王子市文化功労賞受賞。

五代目西川古柳の長男で八王子市に生まれる。本名は藤沼創（せぬま そう）。小学生のころから文化庁委嘱事業・西川古柳座主催の「夏休み車人形子ども教室」に参加する。初舞台は平成二十三年にバリエーションサンプルウエストで「ルナ」との共演を行った。毎年、学校公演や若手の指導、保育園や小学校でのワークショップなど、車人形公演は勿論、地方公演にも参加。2020年から独自の車人形を造ってのYouTubeも配信。2018年五代目西川柳玉を襲名。2019年古柳座の榎古場にて若手の会を主催。2019年ブルガリア公演。2019年5月から2020年5月まで淡路人形座で三人遣いの研修。2020年1月シカゴ人形劇フェスティバルにトム運と参加。2021年6月「AKUTAGAWA」に出演。

幼少よりさまざまな舞踊を学ぶ中、日本舞踊に出会う。2007年アジア国際舞踊フェスティバルに招待され、複数部門を受賞。その後、タイをはじめ、海外からのオファーによる式典での舞や、現地公演への参加、アーティストとの交流など、表現の幅を広げている。日本国内においても、大学の講座やダンススクール、芸能プロダクション等において、日本舞踊を指導するほか、演劇や映画、舞台の振付・所作指導、映像作品への出演、児童へのボランティアWSやチャリティイベントなど、多岐にわたる活動中。

17歳からストリートダンスを踊り始め、様々なダンスコンテストにて入賞。スガシカオやDJ OZMA、坂本冬美や中村美律子など数々のアーティストのバックダンサーやCM・テーマパークダンサーなどで活躍後、2006年活動拠点を舞台空間へ移行。過去に様々なDance CompanyやDance Artistの国内外の公演に参加する傍ら、徳川幸雄や宮本亜門の演劇作品にも出演。2010年、舞踏カンパニー「山海塾」に在籍し、自身の活動も含め27カ国75都市以上で公演を行う。2017年より空間美術展 & 舞踏公演「がらんどうの庭」を開催。松本・札幌・東京にて行い続け、2020年には長野県松本市の松本PARCOにて開催。職種を超え、海外のカルチャー雑誌のモデルやブランドのモデル、物理学の椅子欠陥協会や日本触覚協会、SMの弊病など、様々な業種とコラボレーションし舞踊の認知拡大・活動場所の開拓をしている。<http://norihitoishii.com/index.html>



竹本京之助  
(たけもときょうのすけ)



竹本駒佳  
(たけもとこまか)



鶴澤津賀花  
(つるさわつかはな)



鶴澤弥々  
(つるさわやや)

東京都出身。2004年竹本駒之助に入門。2005年より竹本京之助と名乗る。2006年国立演芸場「本朝廿四年 十種香の段」郎党にて初舞台。2015年義太夫協会新人奨励賞受賞。2022年国立劇場主催「明日をになう新進の舞踊・邦楽鑑賞会」出演。女流義太夫定期演奏会、若手演奏会出演。その他文化庁「文化芸術による子供育成事業」やアーツカウンシル東京の主催事業などに数多く参加している。

福岡県出身。2008年竹本駒之助に入門。2010年国立演芸場にて、女流義太夫演奏会「三十三間堂様木由來 木遣り音頭」で初舞台。2020年義太夫協会新人奨励賞受賞。現在義太夫協会主催の「女流義太夫演奏会」や若手勉強会「じょぎ」「ぎだゆう座」に定期的に出演している。

福井県出身。武蔵野音楽大学音楽学部音楽学学科卒業。1998年竹本駒之助に入門。2001年国立演芸場にて初舞台。2006年文化庁新進芸術家国内研修生として三味線を六世鶴澤燕三に師事。2007年文化庁芸術団体人材育成支援事業研修生。2009年第10回（公財）日本伝統文化振興財団「邦楽技能者オーディション」合格。2011年第24回（財）清楽会奨励賞受賞。2017年松尾花能賞新人賞受賞。2013年より神楽坂 THE GLEEにて「女流義太夫 Special Live」を主宰。

東京都出身。義太夫協会主催「義太夫教室」終了後、竹本駒乃太夫に入門。2006年国立演芸場にて、女流義太夫演奏会「仮名手本忠臣蔵 進行旅路の嫁入」で初舞台。2016年に義太夫協会新人奨励賞受賞。2022年国立劇場主催「明日をになう新進の舞踊・邦楽鑑賞会」に出演。素浄瑠璃を中心に活動中。女流義太夫定期演奏会、若手演奏会出演。その他文化庁「文化芸術による子供育成事業」やアーツカウンシル東京の主催事業などに数多く参加している。

◎司会 腹話術師・ポンちゃん一座  
(二代目神奈川県警防犯応援大使)

## ご来場のお客様へ

本公演は新型コロナウイルス感染症予防対策を徹底して実施いたします。会場内でのマスク着用や、入場時の検温、手指消毒、その他係員からのお願いに協力をお願いいたします。演出や出演者など、やむをえず変更させて頂く場合がございます。予めご了承ください。当劇場はバリアフリー対応となっております。車椅子専用のお席も用意しておりますが、席数に限りがございますので、事前にお申し出をお願いいたします。

## 〔交通アクセス〕

- JR線・市営地下鉄線「桜木町」駅下車、徒歩3分
- JR 京浜東北・根岸線の場合：南改札を出て右（西口方面へ）
- 横浜市営地下鉄ブルーラインの場合：改札を出て左へ
- 野毛ちかみち（地下道）を通り、「南1番」出口から地上へ出て直進80m

※駐車場はございません。公共交通機関をご利用ください。  
(心身に障害のある方の駐車場はご相談ください)

## 〔会場〕

**横浜にぎわい座** 横浜市中区野毛町3丁目110番1号  
Yokohama Nigwai-za 045-231-2525



## チケット取り扱い

◇カンフェティ・チケットセンター

電話予約 **0120-240-540**  
(受付時間平日10時～18時)



←カンフェティ  
予約用 QR コード  
<http://confetti-web.com/harumatsu/>

◇横浜にぎわい座 (窓口販売あり)

## 主催・お問合せ

◆アンプリ企画

045-431-7033

[amplis.planning@gmail.com](mailto:amplis.planning@gmail.com)

◆助成 神奈川県